

(参考資料) 地域保健・健康増進事業報告との対照表

肺がん精密検査結果報告書より抜粋

診断区分	i. 肺がん（※ア）	肺がんの診断日（診断区分を決定した日付）： 年 月 日	
		該当するものにチェックをつけてください	
		☐ 自施設で治療予定： 年 月 日 → 治療結果判明後に、本状の診断区分に記入し返送してください	
	該当するものに○をつけてください	☐ 治療を他の医療機関に紹介予定 → 紹介先医療機関から治療結果取得後に、本状の診断区分に記入し返送してください	
		1. 0期がん（病期分類が0期） 2. I期がん（病期分類がI期） 3. II期以上のがん（病期分類がII～IV期） 4. 病期不明	
5. 異常を認めず 6. 肺の転移性腫瘍（肺以外の腫瘍からの肺への転移） 7. 胸腔内の腫瘍等（原発性肺癌（i. 1～4）と転移性肺腫瘍（ii. 6）を除く） （悪性腫瘍（※イ）/良性腫瘍/その他： ）			
8. その他の肺疾患（※ウ） 9. 肺以外の病変（悪性腫瘍（※エ）/その他： ）			
ii. 肺がんなし	10. 肺がん疑い または 未確定（※オ）		
iii. 肺がん疑い または 未確定			
※ア 原発性肺がんと確定診断がついている場合、および転移性であることが明らかでない場合はここに分類してください ※イ 中皮腫、リンパ腫などはここに分類してください ※ウ 肺結核、気胸、気質化肺炎等はここに分類してください ※エ 精密検査にて胸腔内には病変がない悪性腫瘍はここに分類してください（例：喉頭がん、食道がん） ※オ 精密検査受診者のうち、検査結果が肺がん疑いのある者、または精密検査が継続中で検査結果が確定していない者はここに分類してください			

地域保健・健康増進事業報告様式（令和6年度時点）※

精密検査受診の有無別人数				
精密検査受診者				
異常 認めず	異常を認める			
	肺がんで あった者 (転移性を 含まない)	肺がんのうち 臨床病期0～Ⅰ期	肺がんの 疑いのある者 又は 未確定	肺がん以外の 疾患であった者 (転移性の 肺がんを含む)
ii. 5、ii. 9	i. 1～4	i. 1～2	iii. 10	ii. 6～8